

感染症関連情報

新型コロナワクチン追加（3回目）接種について

追加（3回目）接種はどのようにしたら受けられますか？

お住まいの市区町村から追加接種用の接種券等が送付されます。自治体からのお知らせをご確認いただき、初回接種時と同様、接種を実施している医療機関や会場をお探しの上、予約をお願いします。

接種時には、初回接種時と同様、送付された接種券等一式と本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等）をお持ちになり、受付で提示してください。初回接種時の接種券は使用できませんので、まだお手元に残っている場合は、間違えてお持ちにならないようご注意ください。

なお、医療従事者等や高齢者の場合は2回目の接種完了から6ヶ月以上、それ以外の方の場合は2回目の接種完了から7ヶ月以上経過したにも関わらず、ご自宅に接種券が届かない場合は、お住まいの市区町村へお問い合わせください。

また、引っ越し等で住民票所在地が変更になった場合等は、接種券の発行申請が必要になります。

2回目の接種後に引っ越しをしました。接種券は現在住んでいる自治体から送付されますか？

2回目の接種完了後、住民票所在地が変更となった場合、追加（3回目）接種用の接種券を取得するためには、申請が必要になります。（一部の市区町村では、申請なしで送付される場合もあります。）お住まいの市区町村にお問い合わせいただくか、コロナワクチンナビで追加接種用接種券の発行申請を行ってください。

初回（1回目・2回目）接種がまだ受けられていません。追加（3回目）接種が開始されても、初回接種を受けることはできますか？

接種が受けられる期間は、現在、令和3年2月17日から令和4年9月30日までとなっています。この期間内であれば、初回接種も受けることは可能です。

情報元：厚生労働省

SAITO MEDICAL GROUP



既成概念を突き抜ける私たちの強い信念と、
「患者さんと私たち、自分たちとその家族」
を象徴する2つの円が、ともに生きる姿を表現しています。

ともにいきるかい
共生会通信

VOL.43 

2022.2
発行：SAITO MEDICAL GROUP
編集制作：医療法人共生会 企画広報部
〒088-3465 川上郡弟子屈町川湯温泉 4-8-30
TEL 015-483-3121
<https://saitomedical.jp/>

川湯の森病院 近況

コロナウイルス感染症

少しずつ変異しながら、全世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス（COVID-19）。ニュースでも連日報道されていますが、北海道でも新規感染者数が連日急増し、川湯の森病院のある弟子屈町でも感染報告がでています。

川湯の森病院では感染防止対策を引き続き徹底して行っており、現状、病棟内での感染報告はありません。面会など、ご家族の皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

面会につきましては、タブレット端末を使用して、病院ロビーと病棟を結んだりリモート面会や、患者さんの状態によっては、窓越しの面会など、できる限りの対応をしています。面会は予約制となっていますので、面会希望の場合は、一度、川湯の森病院までお電話でお問合せ下さい。

〈お問合せ〉

川湯の森病院

☎015-483-3121

※「面会予約の件」とお伝え
ください。



 <p>川湯の森病院</p>	 <p>社会医療法人 明生会</p>	 <p>医療法人社団 勝医会</p>
 <p>医療法人 協全会 狭山厚生病院</p>	 <p>医療法人 麻薬会 あけとクリニック</p>	 <p>一般財団法人 慈愛会</p>
 <p>住宅型有料老人ホーム 森の家しらかば</p>	 <p>社会福祉法人 てつなぎ</p>	 <p>SAITO MEDICAL GROUP</p>

おいしい健康食レシピ

チキンボール野菜スープ

1. 長ネギをみじん切りにし、鶏ひき肉と水切りした木綿豆腐、Aの調味料を入れてよく混ぜ合わせる。
2. 玉ねぎ、キャベツ、にんじんは食べやすい大きさに切る。
3. 鍋に水を入れ沸かし、(1)をスプーンで丸くして鍋に入れる。
4. 鶏肉が浮かんできてきたら、玉ねぎ、キャベツ、にんじんを入れて中火で煮る。
5. 野菜が2/3ほど柔らかくなったら鶏がらスープの素、塩コショウで味付けをする。
6. 小口切りした万能ねぎを散らして完成です。

こちらのメニューは、川湯の森病院と同グループの老人ホーム「森の家しらかば」で提供された食事です。
森の家しらかばホームページ
<https://shirakaba.tomoni-ikirukai.jp/>



※ 分量 (1人分)	
・鶏ひき肉	60g
・木綿豆腐	50g
・長ネギ	20g
・キャベツ	30g
・玉ねぎ	20g
・にんじん	20g
・万能ねぎ	2g
・鶏がらスープの素	1.8g
・塩	少々
・こしょう	少々
下味調味料 (A)	
・塩コショウ	少々
・しょうが	1g
・片栗粉	小さじ2

栄養課だより

1月の行事食は「お正月」でした。



節分

2月3日は節分の日です。

節分は一般的に邪気を払い、その年の無病息災を願う行事とされています。古来より「季節の変わり目は邪気が入りやすい」と考えられ、また「この時期(2月上旬)はまだ寒く体調を崩しやすい」という事からだそうです。

古来より日本人は、言霊の存在を信じ、言葉と霊力に意味を与え、それを生活のなかに取り入れてきました。豆をまくようになったのは、室町時代からといわれ、豆=魔目(鬼の目)を滅ぼすということに由来されているという説があります。また、豆は五穀(米、麦、ヒエ、アワ、豆)の象徴であり、農耕民族である日本人は、これらに神が宿ると信じられてきました。

節分に使う豆は、前日に炒って柀に入れ神棚にあげておくのが正式。できればお祓いを行うと、なおよいとされています。また、基本的には大豆を使用しますが、炒り豆にするのは、後から芽が出てこないようにするためです。もしも、芽が出てしまったら「凶事が起こる」などと、昔の人は大層それを恐れたそうです。そうならないように「豆を真っ黒になるまで炒り続けた」というエピソードもあるとか。また、(鬼の目を)射る=炒るという語呂合わせからきているという説もあります。



農園園芸課だより

葉物野菜が収穫できます。

2月の厳寒期ですが、トマトなどの苗が順調に成長しています。



スタッフ募集

川湯の森病院では、介護スタッフを募集(ハローワークにて情報公開)しています。介護に興味のある方、一度見学に来てみませんか?

